

- 問1 北半球にある都市の気候について、七月の平均気温が二十五度を超えて一年で最も高い一方、月間降水量は十ミリ未満と極めて少なく、一月などの冬季に降水量が百ミリ程度まで増加する統計が見られます。このような気候において、夏季に降水量が極端に少なくなる理由として最も適切なものはどれですか。 (2024年 愛知県公立入試 類似)
1. 夏季に亜熱帯高圧帯（中緯度高圧帯）の影響を強く受け、下降気流が生じるため。
2. 一年を通じて偏西風の影響を受け、湿った空気が山脈に遮られるため。
3. 赤道付近の低圧帯から離れており、一年中上昇気流が発生しないため。
4. 夏季に大陸から吹き出す冷たく乾燥した季節風の影響を強く受けるため。
- 問2 ヨーロッパ統合の展開において、2020年に生じた大きな変化と、域内で生じている課題の組み合わせとして最も適切なものを、次のうちから1つ選びなさい。 (2025年 熊本県公立入試 類似)
1. フランスのEU離脱と、加盟国間での関税復活による貿易停滞
2. イタリアのEU離脱と、西ヨーロッパへの工場集中による偏在
3. ドイツのEU離脱と、移動の自由化による労働力不足
4. イギリスのEU離脱と、加盟国拡大による経済格差の拡大
- 問3 ユーラシア大陸北部に位置するロシアの産業と自然環境について、東部に2000mを超える山脈があり、北西部には鉄鉱石の鉱山が集中しているという地理的特徴があります。この国において、国内で産出される石炭を用いた火力発電による電力を活用し、自国の原料などから生産されている工業製品として、最も適切なものはどれですか。 (2018年 東京都公立入試 類似)
1. 集積回路（IC）
2. 天然ゴム
3. アルミニウム
4. 羊毛工業製品
- 問4 ヨーロッパ大陸は比較的高い緯度に位置していますが、その割には冬の寒さが厳しくなく、温暖な気候となっています。この理由について、風と海流の関係を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2025年 沖縄県公立入試 類似)
1. 貿易風が、赤道付近で温められた海水を北へと運び、大陸沿岸の気温を上昇させているため。
2. 季節風が、寒流の影響を弱めるために大西洋から湿った空気を絶えず送り込んでいるため。
3. 偏西風が、暖流である北大西洋海流の上空を通ることで、暖かい空気を大陸内部へと運んでいるため。
4. 上昇気流が、大陸内部で発生することによって、北極側からの冷たい空気の流入を遮断しているため。
- 問5 ピレネー山脈を挟んでフランスと隣接しているスペインの、経済や産業における特徴的な説明として、最も適切なものはどれですか。 (2024年 長崎県公立入試 類似)
1. 欧州連合（EU）の共通通貨であるユーロを導入しており、周辺国との経済的な結びつきを強めている。
2. 主要作物である小麦の自給率が100パーセントを超えており、ヨーロッパ州を代表する穀物輸出拠点となっている。
3. ユーロなどの共通通貨は使用せず、自国独自の通貨を維持することで、独自の農業政策を推進している。
4. EUには加盟しているが、共通通貨の導入に反対し、フランスとの貿易制限を行っている。
- 問6 ある国の農業統計において、小麦の生産量が約2448万トン、じゃがいもが約1172万トン、とうもろこしが約455万トンである一方、米の生産量はゼロとなっています。このような生産の特徴を持つ国として、最も適切なものはどれですか。 (2021年 東京都公立入試 類似)
1. 中国
2. ブラジル
3. ドイツ
4. アメリカ合衆国
- 問7 温帯の気候区分の一つで、月平均気温が10度から25度の範囲にあり、夏季にあたる7月や8月の降水量が極端に少なく、逆に冬季に一定の降水が見られる気候を何といいますか。 (2016年 静岡県公立入試 類似)
1. 温暖湿潤気候
2. 西岸海洋性気候
3. 地中海性気候
4. 砂漠気候
- 問8 アイスランドの自然環境と産業の関係について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2017年 東京都公立入試 類似)
1. 海岸沿いを流れる寒流の影響で乾燥した砂漠が広がっており、オアシスでの綿花栽培が主な産業である。
2. 肥沃な黒土が広がる平原を利用して小麦の栽培が行われており、ヨーロッパ最大の穀倉地帯となっている。
3. 火山性の土壌が広く分布しており農業に適した土地は少ないが、周辺が好漁場であるため水産業が盛んである。
4. 熱帯低気圧がもたらす豊富な降水量を活かし、山間部では大規模な棚田による稲作が行われている。
- 問9 面積が約30万平方キロメートルと日本に近い規模でありながら、国民総所得（GNI）が2兆ドルを超え、1人あたりの貿易額も1.6万ドルを上回るなど、高い経済水準を持つ国を次の中から選びなさい。 (2018年 山形県公立入試 類似)
1. インド
2. イタリア
3. ブラジル
4. ガーナ
- 問10 ヨーロッパの地中海沿岸など、夏に乾燥し冬に一定の降水がある温暖な気候を活かした「地中海式農業」において、オリーブやぶどうと並んで栽培される代表的な農作物はどれですか。日本においても、愛媛県や和歌山県などの温暖な地域で盛んに生産されているものを答えなさい。 (2020年 岐阜県公立入試 類似)
1. みかん
2. ぶどう
3. りんご
4. うめ
- 問11 ヨーロッパ諸国の人口と工業に関する説明として、人口が8000万人を超えて欧州最大であり、かつ高度な技術力を背景に自動車生産台数が年間600万台を超えるなど、強固な自動車産業を有する国はどこか答えなさい。 (2018年 愛知県公立入試 類似)
1. ドイツ
2. フランス
3. イタリア
4. イギリス
- 問12 ヨーロッパ連合（EU）加盟国間で見られる経済格差について、現在の状況を正しく説明しているものはどれですか。 (2025年 群馬県公立入試 類似)
1. 経済格差を解消するため、所得水準の高い東ヨーロッパ諸国から西ヨーロッパ諸国へ向けて多額の補助金が出資されている。
2. 南ヨーロッパ諸国と北ヨーロッパ諸国の間には経済格差が全く存在しないため、EU内での労働力の移動は近年停滞している。
3. ドイツやフランスなどの西ヨーロッパ諸国は、東ヨーロッパ諸国に比べて1人あたりの国民総所得が低い傾向にある。
4. ポーランドやルーマニアなどの東ヨーロッパ諸国は、近年高い経済成長を示しているが、所得の絶対額は依然として西ヨーロッパ諸国の方が高い。
- 問13 ヨーロッパ北部の北海沿岸から、イタリア半島の付け根にあたるアドリア海沿岸にかけての地形断面を想定したとき、その中央付近に位置し、標高4000メートルを超える峻険な峰々が連なる山脈として最も適切なものはどれですか。 (2021年 三重県公立入試 類似)
1. ウラル山脈
2. ピレネー山脈
3. アルプス山脈
4. スカンディナ비아山脈

答え合わせ・解説

問1	答え 1 夏季に亜熱帯高圧帯（中緯度高圧帯）の影響を強く受け、下降気流が生じるため。	地中海性気候の夏季が乾燥するのは、気圧帯の移動が関係しています。夏になると赤道付近の暖かい空気による亜熱帯高圧帯が北上してこの地域を覆うため、強い下降気流が発生して雲ができにくくなり、乾燥した晴天が続くことになります。
問2	答え 4 イギリスのEU離脱と、加盟国拡大による経済格差の拡大	EUでは、東ヨーロッパへの加盟国拡大に伴って加盟国間の経済格差が顕著になるという課題を抱えています。さらに、2020年には主要加盟国であったイギリスが正式に離脱するという大きな転換期を迎えました。
問3	答え 3 アルミニウム	ロシアは広大な国土に豊富な地下資源を有しています。北西部の鉄鉱石や、国内で採掘される石炭は重要な産業基盤となっています。特にアルミニウムの生産は「電気の缶詰」と呼ばれるほど大量の電力を必要とするため、石炭などを燃料とした火力発電によって得られる安価で安定した電力を利用して、国内での生産が行われています。
問4	答え 3 偏西風が、暖流である北大西洋海流の上空を通ることで、暖かい空気を大陸内部へと運んでいるため。	ヨーロッパの西側を流れる北大西洋海流は暖流であり、その上空を偏西風が吹き抜けることで、暖かく湿った空気が大陸へもたらされます。この仕組みにより、北海道よりも高緯度に位置するロンドンやパリなどの都市でも、冬の気温が極端に下がりにくくなっています。
問5	答え 1 欧州連合（EU）の共通通貨であるユーロを導入しており、周辺国との経済的な結びつきを強めている。	スペインは1986年に当時のEC（現在のEU）に加盟し、2002年から共通通貨ユーロを導入しています。これにより、隣国であるフランスをはじめとする他のEU加盟国との間で、為替変動のリスクなしに貿易や投資を円滑に行えるようになっています。なお、小麦の自給率が100パーセントを超えているという特徴はフランスに該当します。
問6	答え 3 ドイツ	ドイツは冷涼な気候に適した小麦やじゃがいもの生産が盛んであり、特にじゃがいもは主食の一部として重要な位置を占めています。モンスーンの影響を受ける中国のように米の生産が盛んな国や、アメリカ合衆国やブラジルのように広大な土地でとうもろこしの生産量が出過ぎて多い国とは、統計上の比重が大きく異なります。
問7	答え 3 地中海性気候	温帯の中で、夏に乾燥し冬に雨が降るという独特の降水パターンを持つのが地中海性気候です。一般的な温帯のイメージとは異なり、植物の成長期である夏に雨が少ないことが大きな特徴です。イタリアのローマなどがその代表例として知られています。
問8	答え 3 火山性の土壌が広く分布しており農業に適した土地は少ないが、周辺が好漁場であるため水産業が盛んである。	アイスランドは火山活動によって形成された島であり、国土の多くが火山性土壌に覆われているため、大規模な耕作には向きません。しかし、大西洋上の好漁場に恵まれていることから、水産資源の加工や輸出といった水産業が、国の経済を支える重要な産業となっています。
問9	答え 2 イタリア	ヨーロッパの先進工業国であるイタリアは、国土面積こそ日本の約8割程度ですが、高度な技術を用いた工業製品の輸出が盛んです。G7（主要7か国）の一員でもあり、1人あたりの国民総所得や貿易額が非常に高いという、先進国特有の経済的特徴を持っています。これに対し、ブラジルやインドは国土が広大で人口も多いものの、1人あたりの経済指標ではまだ先進国の水準には達していません。
問10	答え 1 みかん	地中海式農業は、夏の乾燥に強い作物を栽培するのが特徴です。この農業では、乾燥に強いオリーブや、コルクがし、そして柑橘類が主に育てられています。日本では、この性質を持つ農作物として、温暖な気候と水はけの良い傾斜地を活かした愛媛県や和歌山県などが主要な産地となっており、特に冬の代表的な果実として親しまれています。
問11	答え 1 ドイツ	ドイツは欧州で最も人口が多い国であり、豊かな労働力と市場規模を背景に経済を牽引しています。特に自動車産業は世界的に高い競争力を持ち、工業立国としてのドイツの地位を支える重要な産業の柱となっています。
問12	答え 4 ポーランドやルーマニアなどの東ヨーロッパ諸国は、近年高い経済成長を示しているが、所得の絶対額は依然として西ヨーロッパ諸国の方が高い。	EU内では、古くから工業が発展してきたドイツやフランスなどの西ヨーロッパ諸国と、1990年代以降に市場経済を導入して2000年代にEUへ加盟した東ヨーロッパ諸国の間に大きな経済格差があります。東ヨーロッパ諸国は賃金の安さを背景に西側企業の工場を誘致することで高い経済成長率を達成していますが、1人あたりの国民総所得（GNI）で見ると、依然として西ヨーロッパ諸国との間には大きな開きがあります。この格差を背景に、東側から西側への労働力の移動が活発に行われています。
問13	答え 3 アルプス山脈	北海（北側）からアドリア海（南側）へ向かう直線上の地形を確認すると、ヨーロッパの中央部には新期造山帯に属するアルプス山脈が位置しています。この山脈は標高4000メートルを超える険しい地形が特徴です。他の選択肢について、スカンディナヴィア山脈はヨーロッパ北西部の古期造山帯、ピレネー山脈はフランスとスペインの国境、ウラル山脈はヨーロッパとアジアの境界に位置する山脈であり、提示された断面の経路とは一致しません。